



新宮東中だより

学・絆・鍛



令和7年3月3日 NO. 11

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉

総生徒数451名

1年生	2年生	3年生
140名	166名	145名

卒業・進級、締めくくりの時期

いよいよ3月に入りました。今年度も残すところ1カ月となりました。2月17日(月)から3年生の式学習が、21日(金)からは2年生の式学習がスタートしています。

3年生の卒業そして1, 2年生の進級に向け、学校全体が、今年度を締めくくる大切な時期になりました。



【3年生の式学習の様子】

25日(火)の2年生の式学習では、3年生の奥村先生が2年生に、「この学校には、「後姿を見せる」という伝統がある。」という話をされ、「姿」に気持ちを込めて、卒業生を送り出してほしい。」また、「全員で声を出せるのは校歌の時しかない。会場にいるみんなの声で、応援する気持ちを伝えてほしい。」と、3年生の卒業の機会を精一杯大切にしたいという願いを伝えられていました。校長として、先生方の愛情を感じ、あたたかい気持ちにさせてもらえた幸せな時間でした。

全校生徒の皆さん、卒業・進級に向けたこの大切な時期を、一人一人が、頑張りのギアを1つあげて、大切に過ごしていきましょう。

生徒総会に向け熱心な審議

2月17日(月)には、1, 2年生で、3月17日(月)の生徒総会に向けた学級審議も行われました。どの学級でも熱心な審議が行われ、全体で90の修正意見や質問が集まりました。これに対して、各専門委員会で審議し回答したり、生徒総会で答弁し生徒全員で審議したりすることになります。



【学級審議の様子】

この生徒総会に伴う様々な審議を通して、皆さんには、民主主義というものについて学び、考える機会にしてほしいと考えています。例えば、学級審議などでよくやっている「多数決」は、限りある時間の中で決断をしていかなければならないことから使

われる手法の一つです。決して、「多数決の決定=みんなの総意」ではありません。ですから、少数意見も大切にしながら時間の許す限り話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりしていくことを大切にしてほしいと思います。皆さんが「自分事」として精一杯、話し合う力を発揮する姿に期待しています。

防災の学校から大臣賞受賞者

1年4組の吉田妃那さんが、第40回防災ポスターコンクールにおいて、「防災担当大臣賞」を受賞するという素晴らしい栄誉を達成されました。

2月2日(日)に、東京の文部科学省で表彰式が開催され、参加した吉田さんは、「まさか受賞できるとは思っていなかったのが、驚きと嬉しい気持ちでいっぱいでした。大臣から賞状を受け取ることができ、頑張って描いてよかったなと思いました。」と受賞の感想を聞かせてくれました。



【吉田さんとポスター】

この作品は、美術の夏の課題として作成した防災ポスターで、吉田さんは、「災害発生時の避難方法や優先順位を考え、防災に対する意識を少しでも高めてくれたら」という願いを込めて描いたそうです。災害を防ぐことはできませんが、備えることはできます。これからも全校あげて、防災の学習にしっかり取り組んでいきましょう。

なお、作品は、内閣府HPの「防災情報のページ」に掲載されています。皆さんもぜひ一度ご覧ください。

3月の主な行事(予定)

3/ 3(月)	交通安全指導
5(水)	公立一般入試(~6日)
6(木)	午前中授業(給食あり、13時下校)
7(金)	卒業証書授与式、1年生自宅学習
11(火)	PTA役員会・運営委員会
17(月)	生徒総会
24(月)	修了式、離任式
4/ 7(月)	令和7年度始業式
9(水)	令和7年度入学式